

好きです！奄美農業

編集・発行 大島支庁農林水産部農政普及課

経営普及係・技術普及係 奄美市名瀬永田町17-3 (0997)57-7274

瀬戸内町駐在 瀬戸内町古仁屋船津36 (0997)72-0184

喜界町駐在 喜界町赤連2901-14 (0997)65-3019

<http://www.pref.kagoshima.jp/aa02/chiiki/oshima/sangyo/nougyou/index.html>

農業青年が自身の課題解決に向けた取組を発表

11月13日、奄美市のアマホームPLAZAで大島地区農業青年クラブ連絡協議会主催の青年農業者会議が青年農業者、指導農業士、関係機関等約40名出席のもと開催されました。

会議では3名の青年農業者が課題解決に向けた取り組みを発表し、クラブ員や指導農業士から多くの助言や質疑があり、活発な意見交換が行われました。

また、大島地区指導農業士会会長の講評では、経営拡大への意欲や課題解決への前向きな姿勢が評価されました。

青年農業者の今後の活躍が期待される会議となりました。

肉用牛

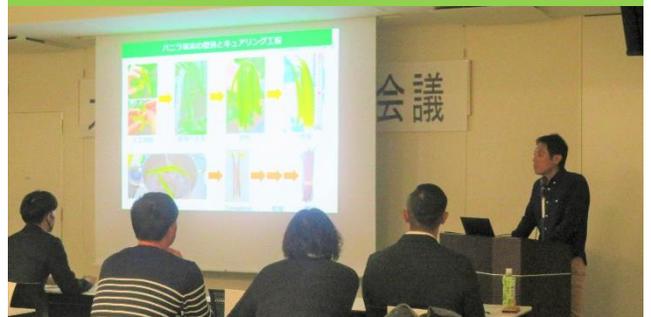


【プロジェクト発表①】

課題名：「我が家の飼料給与マニュアル
定着に向けて」

発表者：野村 貴徳さん（奄美市）

バナラビーンズ



【プロジェクト発表②】

課題名：「バナラビーンズの生産体制の
確立に向けて」

発表者：林 晋太郎さん（奄美市）

さとうきび加工



【プロジェクト発表③】

課題名：「喜界島の黒糖を世界へ」

発表者：岩下 雅大さん（喜界町）

集合写真



鹿児島県農業青年クラブ連絡協議会役員も参加し、質疑応答が盛り上がりました。

奄美大島・喜界島農業の動き

奄美大島・喜界島の農業の直近の出来事を県ホームページ上に以下のとおり紹介しています。右のQRコードより検索ください。

詳細を知りたい方は、大島支庁農政普及課までお問い合わせください。



令和5年6～7月

- 柑橘の粗摘果重点実施を掲げて、地区別夏季講習会を開催！（6月20日～7月7日）
- 新規就農者励ましの会を開催（6月27日）
- 奄美大島産シャインマスカットの収穫に、関係者の期待が膨らむ！（7月13日）

令和5年8月

- 喜界町たんかん栽培を盛り上げる「喜界町たんかん塾」開講（17日）
- マンゴーの理論的せんだの実践で来期ヘリスタート！（18日、24日）
- 「奄美たんかんガイドブック～基礎編～」が完成！

令和5年9月

- 新規就農者の育成強化に向けた行政機関の検討会を開催（1日）
- 喜界町若手さとうきび農家にKSAS研修会を開催（4日）
- 喜界町で春かぼちゃ栽培講習会を開催（6日）
- マンゴー・パッションフルーツの来季作増収に向けた取組を検討（13日）
- 飼料作物トランスパーラの先進事例を学ぶための現地検討会が開催（22日）



7月 新規就農者励ましの会

令和5年10月

- 喜界町ごま生産振興協議会が設立（2日）
- たんかんの生産性向上への歩みに一区切り！（3～4日）
- 喜界町の若手かぼちゃ農家へのカウンセリング実施（16日～23日）
- 大島地域の食育・地産地消について語り合う（17日）



9月 さとうきびKSAS研修会

令和5年11月

- たんかん産地同士、屋久島との交流を深める！（6～7日）
- 喜界町の希少性果物（花良治みかん等）の販促活動（9～11日）
- 青年農業者、課題解決に向けた取り組みを発表（13日）
- 農家の働き方について研修会を開催（13日）
- 指導農業者、野菜部門新規就農者等巡回を実施（14日）



11月 屋久島との産地交流

キビ1(わん) グランプリ初開催！！

「キビ1グランプリ」は、生産者の減少・高齢化が進む中、さとうきび栽培の担い手育成、情報共有、栽培の魅力発信などを目的に開催されました。

出場者は1人10分の持ち時間の中で、さとうきび栽培に就農した経緯や魅力、力を入れて取り組んでいることなどを発表し、審査員と投票権を持つ観客約180名の投票で最優秀賞、優秀賞が選ばれました。

開孝行さんが初代グランプリを受賞！



▲最優秀賞を受賞し、想いを語る開さん。

当日の会場の様子▶



大島群島内8つの市・町を代表する出場者が、兼業でのさとうきび栽培や自社機械の開発、ドローンの活用といった魅力溢れる発表をする中で、管内の開孝行さん（喜界町）が初代グランプリに選ばれました。

開さんは「わたしのさとうきびの作り方～開マニュアルの実践～」と題し、マニュアルの3つのポイント①適期管理とスマート農業、②土づくり、③地域との連携、の実施で高単収を実現したことを発表されました。



▲出場者と審査員

YouTubeで出場者の発表をご覧ください。



普及が期待される飼料作物「トランスバーラ」

トランスバーラとは？

- ・暖地型牧草
- ・種子繁殖ではなく栄養繁殖（茎さし）で増殖
- ・細茎の芝型で**牛の嗜好性◎**
- ・緻密な草地进行永続的に形成
- ・**耐湿性**があり**多収**



どんな時に利用する？

- ★ローズグラスの褐点病発生ほ場に違う草種を植えたい
- ★排水の悪い畑に飼料作物を植えたい



細茎で牛がよく食べる！

栽培上の注意

- ・草地の形成に時間がかかる（定着まで雑草対策が必要）
- ・発根するまで土壌を乾燥させない
- ・伸ばしすぎると倒れる（刈りにくい、蒸れる）
- ・**隣接する畑への侵入対策**



栽培方法の詳細は、大島支庁農政普及課技術普及係まで

農業経営のお悩みご相談ください

かごしま農業経営・就農支援センターでは、農業経営の課題を解決するため、専門家等からなる支援チームを派遣しています。

「農業経営を法人化したい」「農業経営を規模拡大したい」「後継者に事業を継承するにはどうしたらいいの?」「雇用を増やしたい、就業規則ってどうやって作るの?」「農業を始めるには、どうしたらいいの?」「後継者がいない。経営を引き継いでくれる人はいないかな?」等農業経営に関する様々な相談を受け付けていますので、ご相談ください。

〔専門家〕 税理士、社会保険労務士、行政書士、中小企業診断士など

【連絡先】かごしま農業経営・就農支援センター

〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号

〈経営サポート担当〉県庁農政部経営技術課内 農業経営相談コーディネーター
TEL 099-286-3152 FAX 099-286-5593

〈就農サポート担当〉公益社団法人鹿児島県農業・農村振興協会内 就農アドバイザー
TEL 099-213-7223 FAX 099-213-7229

「地域計画」の取組が進んでいます（喜界町）

➤ 農地を次の世代に着実に引き継いでいくため、農作業がしやすく、手間や時間、生産コストを減らすことが期待できる、農地の集約化の実現に向けた取組を推進しています。

➤ 全国的にも順調に進む喜界町の取組を紹介します。ポイントは2つ。

◆ 目標地図の作成（農業振興課と農業委員会が連携）

- 町独自の農地地図システムを活用し、土地の所有者及び耕作者情報の精度を高める作業を行いました。

◆ 「人・農地プラン」の取組以降、毎年続く話し合い活動を活用

- 参加しやすい時間設定
- 活発に話し合うため、参加者の発言を誘導



喜界町旧阿伝小校区の話し合い活動

➤ なお令和6年3月に、喜界町内全地区の地域計画完成を予定しています。

STOP！赤土流出！～農地での対策～

海や河川などの豊かな自然環境と長年の土づくりによって作り上げてきた大切な耕土を守るため、風雨による赤土流出防止の対策に努めましょう。

緑肥



農作物を植えない時期に緑肥を栽培し、畑の裸地化を防ぎます。

マルチング



畦間等、畑の裸地部に敷草などを敷き、ほ場を流れる水の勢いを抑えます。

深耕・心土破碎



雨水の地下浸透を高め、ほ場を流れる水の勢いを抑えます。